



降雨に伴う防災情報(第2報)

宮城南部復興事務所では6月7日(火)7時20分、内川流域の筆甫雨量観測所において、降り始めからの雨量が120mmを超え、かつ丸森町に大雨警報(土砂災害)が発令されているため、警戒体制(河川・砂防)に移行しました。

今後、天候の状況を見て管内の巡視・点検を実施する予定です。

1. 宮城南部復興事務所の体制について

6月7日(火)2時10分 注意体制(河川・砂防) 災害対策支部設置

6月7日(火)7時20分 警戒体制(河川・砂防) 災害対策支部移行

※注意体制:大雨警報(土砂災害)が発令され連続雨量が80mmに達し土砂災害のおそれがある場合

警戒体制:①大雨警報(土砂災害)が発令され連続雨量が120mmに達し土砂災害のおそれがある場合

②時間雨量が40mmに達し土砂災害のおそれがある場合

2. 雨量情報

6月7日(火)7時20分現在 内川流域 筆甫雨量観測所 連続雨量120mm

3. 今後の見通し

今後、新たな情報が入り次第お知らせします。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 宮城南部復興事務所

宮城県伊具郡丸森町字除北20番地

TEL:0224-51-8678 (工務第一課)

副所長 さいとう たくみ 齋藤 巧 (内線204)

工務第一課長 おがた とし はる 尾形 敏晴 (内線311)【河川関係】

建設専門官 まつだ こう いち 松田 宏一 (内線401)【砂防関係】